



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社戸上電機製作所

コード番号 6643 URL <https://www.togami-elec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸上 信一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 伊東 学 TEL 0952-24-4111

四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	16,342	0.7	1,071	3.0	1,325	13.4	945	22.5
2020年3月期第3四半期	16,225	3.4	1,039	10.1	1,168	14.3	772	12.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 1,040百万円 (33.3%) 2020年3月期第3四半期 780百万円 (37.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	190.88	—
2020年3月期第3四半期	155.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	24,451	16,217	65.7
2020年3月期	24,208	15,549	63.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 16,070百万円 2020年3月期 15,412百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2021年3月期	—	35.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	45.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,230	△1.4	1,490	△3.8	1,750	3.2	1,300	12.1	262.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	5,028,658株	2020年3月期	5,028,658株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	72,997株	2020年3月期	72,567株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,955,877株	2020年3月期3Q	4,964,375株

※ 四半期決算短信は公認会計士または監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費や設備投資などの経済活動が停滞し、非常に厳しい状況で推移しました。緊急事態宣言の解除以降、各種政策の効果もあり緩やかに景気の持ち直しの動きが見られましたが、未だに感染収束は見通せず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、在宅勤務や時差出勤など新型コロナウイルス感染防止を図りながら事業活動を行い、収益の確保に努めてまいりました。

その結果、電力会社向け製品の需要が好調に推移したことに加え、配電盤及びシステム機器における大型案件等もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,342百万円（前年同期比0.7%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加並びにグループ全体でのコストダウン及び経費削減等に努めたことにより、営業利益は1,071百万円（同3.0%増）となりました。また、佐賀市に建設した工場等に対する補助金を計上したこともあり、経常利益は1,325百万円（同13.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、945百万円（同22.5%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントでありセグメント情報を記載していないため、製品区分別の売上状況を示すと以下のとおりであります。

「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、第3四半期において回復傾向にあったものの、上期における新型コロナウイルスの感染拡大に伴う海外需要の落ち込みや国内ユーザーの生産調整等の影響をカバーするには至らず、売上減となりました。

電力会社向け配電自動化用子局につきましては、既存設備の更新需要の拡大に加えて、新規市場への参入効果もあり、売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は3,301百万円（同5.1%増）となりました。

「配電用自動開閉器」

主力製品である波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、第3四半期以降回復の兆しがあったものの、上期における新型コロナウイルス感染拡大に伴う工事の停滞等による影響をカバーするには至らず、売上減となりました。

電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、需要が回復傾向に転じたことから、売上増となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は6,844百万円（同3.1%減）となりました。

「配電盤及びシステム機器」

配電盤につきましては、設備更新案件に対する営業活動が功を奏したことに加え、メンテナンス・改造の大型案件等もあり、売上増となりました。

システム機器につきましては、プラント会社及び排水処理施設における大型案件等があり、売上増となりました。

その結果、配電盤及びシステム機器全体の売上高は2,600百万円（同13.0%増）となりました。

「その他」

金属加工や樹脂成形分野における部品等につきましては、第3四半期において生産は著しく回復したものの、上期における新型コロナウイルス感染拡大に伴う取引先の生産調整の影響をカバーするには至らず、売上高は3,596百万円（同3.2%減）となりました。

なお、上記の金額は、消費税等抜きで表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は16,651百万円となり、前連結会計年度末に比べ413百万円増加いたしました。これは主に商品及び製品等のたな卸資産が453百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,799百万円となり、前連結会計年度末に比べ170百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が206百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は24,451百万円となり、前連結会計年度末に比べ242百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,076百万円となり、前連結会計年度末に比べ465百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等が162百万円、賞与引当金が282百万円減少したことによるものであります。固定負債は3,157百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が72百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は8,234百万円となり、前連結会計年度末に比べ424百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は16,217百万円となり、前連結会計年度末に比べ667百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が574百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間における業績の動向等を勘案し、2020年5月8日に公表いたしました業績予想及び配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,738,714	6,036,693
受取手形及び売掛金	4,939,396	4,385,888
電子記録債権	771,600	869,277
商品及び製品	1,032,465	1,206,983
仕掛品	1,442,116	1,614,716
原材料及び貯蔵品	1,305,592	1,412,203
その他	1,008,453	1,125,798
流動資産合計	16,238,339	16,651,561
固定資産		
有形固定資産	5,014,885	4,808,807
無形固定資産	214,721	224,310
投資その他の資産		
その他	2,744,327	2,770,307
貸倒引当金	△3,800	△3,800
投資その他の資産合計	2,740,527	2,766,507
固定資産合計	7,970,134	7,799,625
資産合計	24,208,474	24,451,187
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,122,971	1,920,335
電子記録債務	1,253,945	1,130,569
短期借入金	339,804	375,004
未払法人税等	236,420	73,711
賞与引当金	632,875	350,405
その他	955,893	1,226,831
流動負債合計	5,541,910	5,076,858
固定負債		
長期借入金	48,323	33,320
退職給付に係る負債	2,772,647	2,845,050
役員退職慰労引当金	20,561	8,280
その他	275,479	270,610
固定負債合計	3,117,011	3,157,261
負債合計	8,658,921	8,234,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	580,161	580,161
利益剰余金	12,022,228	12,596,497
自己株式	△69,545	△70,221
株主資本合計	15,432,441	16,006,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,545	124,973
為替換算調整勘定	71,754	66,813
退職給付に係る調整累計額	△146,412	△127,165
その他の包括利益累計額合計	△20,113	64,622
非支配株主持分	137,224	146,409
純資産合計	15,549,552	16,217,067
負債純資産合計	24,208,474	24,451,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	16,225,993	16,342,681
売上原価	12,570,094	12,755,534
売上総利益	3,655,898	3,587,147
販売費及び一般管理費	2,616,065	2,515,640
営業利益	1,039,832	1,071,507
営業外収益		
受取利息	2,614	1,683
受取配当金	27,402	30,417
鉄屑売却収入	30,191	25,208
保険返戻金	63,585	670
補助金収入	95	127,042
助成金収入	434	68,078
その他	62,549	83,236
営業外収益合計	186,873	336,335
営業外費用		
支払利息	5,195	4,438
売上割引	44,810	39,545
為替差損	2,119	29,835
その他	5,888	8,306
営業外費用合計	58,014	82,126
経常利益	1,168,691	1,325,716
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,355
特別利益合計	—	2,355
特別損失		
災害による損失	62,595	—
特別損失合計	62,595	—
税金等調整前四半期純利益	1,106,095	1,328,071
法人税、住民税及び事業税	248,052	290,194
法人税等調整額	79,444	83,626
法人税等合計	327,497	373,820
四半期純利益	778,598	954,250
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,281	8,285
親会社株主に帰属する四半期純利益	772,317	945,964

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	778,598	954,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	40,037	71,849
為替換算調整勘定	△55,287	△4,940
退職給付に係る調整額	17,287	19,247
その他の包括利益合計	2,037	86,155
四半期包括利益	780,635	1,040,406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	772,892	1,030,700
非支配株主に係る四半期包括利益	7,743	9,706

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。